

❶ 基本的な考え方

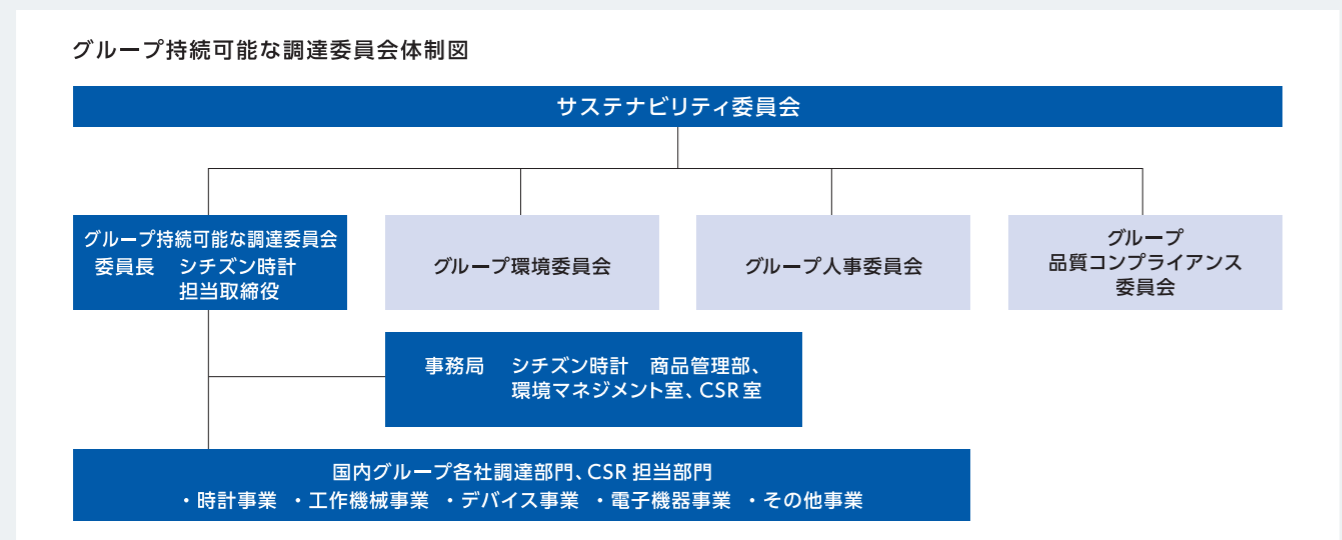
シチズングループでは、「サステナブル経営」の重要な柱のひとつとして、自社工場だけでなくその製造プロセスにも配慮した「サステナブルファクトリー」というコンセプトを掲げています。これは、お取引先も含めたバリューチェーン全体を持続可能な「ファクトリー」にしていこうというものです。そして「サステナブルファクトリー」で生産される「サステ

ナブルプロダクト」を社会に提供していくということが、もうひとつの柱です。こうしたことの実現のためには、バリューチェーンの上流の要となるお取引先と協働して、コンプライアンスや人権、労働慣行、BCP、生産性向上などに総合的に配慮した、持続可能な調達の実践と生産体制の整備を行うことが不可欠です。

❷ 持続可能な調達のための推進体制の強化

シチズングループでは、従来から実施していたグリーン調達や紛争鉱物対応、お取引先に対する品質監査のほか、環境パートナーシップ制度を中心とするお取引先の評価や表彰制度に加え、「サステナブル経営」の考えのもと、持続可能な調達を実現することを目指しています。この観点から、それまでの「シチズングループCSR調達ガイドライン」を見直し、2020年4月に同ガイドラインを第2版に改定しました。この新ガイドラインでは、近年の社会や経済情勢の変化や、グローバル・コンパクトのような国際的な規範、そしてステークホルダーからの要請に対する、シチズングループの姿勢を反映させています。また、SDGsの達成にも貢献できるように、人権や労働慣行に関する領域をはじめとする社会課題の解決に向けた要素について更に広く網羅的に

盛り込んでいます。ガイドラインの刷新に合わせて、推進体制も新たに整備しています。サステナビリティ委員会のもとに、シチズン時計の商品管理部、環境マネジメント室、CSR室を事務局とする「グループ持続可能な調達委員会」を設けています。この委員会は、シチズン時計のCSR担当取締役を委員長として、グループ会社の調達部門とCSR担当部門が委員として参加しています。毎年2回開催し、グループ全体の持続可能な調達の実現に向けて、お取引先との良好なパートナーシップの構築状況の確認と、そのための仕組みの機能状況をチェックしています。これにより、グループ間での連携を強化するとともに、お取引先の実態把握やそれを踏まえた是正要請等の速やかな実施を図ります。



❸ CSRへの取り組みの実態調査に向けた準備

シチズングループでは、サプライヤーのCSRへの取り組みに対して取引先実態調査^{*1}を行うことで、お取引先と協力し一体となった持続可能な調達を目指しています。2019年度は、実態調査の本格的な実践に向けた準備フェーズと位置づけ、グループとしての推進体制の強化に加え、制度やルールの強化を行いました。お取引先が自らの体制をチェックできるように、ガイドラインに則した自己評価表(SAQ)を用い、この結果を踏まえシチズングループとして実態調査が的確にできるように、「実態調査チェックシート」も作成しました。

また持続可能な調達の重要性について改めて意識を高めるため、事務局が講師となり、グループ会社の役員や担当部門向けに浸透活動を行いました。中国や香港などの海外生産拠点等に対しては、現地での研修会を開催するなど、状況に応じたプ

ログラムを展開しました。お取引先に対しては、国内グループ各社でそれぞれ説明会を実施し、合計275社に実態調査の実施に向けた理解と協力要請を行いました。また、中国での取引先説明会では、社会問題に関する研修として、人権課題についての勉強会を実施しました。



取引先説明会の様子

❹ 実態調査の実施と今後の展望

2019年度の実態調査実施計画では、シチズングループにとって戦略的に重要なお取引先を優先的に調査することを目的として、57社でSAQを実施し、その結果を踏まえ、グループ各社^{*2}でそれぞれ1社以上、合計8社の実態調査を掲げていました。結果としてSAQは68社に実施しましたが、2019年度末に向かってパンデミック化した新型コロナウイルスの感染拡大が大きく響き、実態調査は3社に留まりました。実態調査の結果については、不適合が発見された場合には適切な是正措置を求めていき

ます。今回の調査では1社について労働時間管理の問題が認められ、改善指導を行いました。2020年度は、パンデミックの収束状況なども踏まえながら、SAQや取引先実態調査を拡大展開し、お取引先やサプライチェーンにおけるリスク管理をより体系的に実施していきます。また、こうした結果をお取引先と共有していくことで、お取引先との連携を深め、新たなビジネスシーズの創出にも繋げていけるように、良好なパートナー関係の強化を目指します。

^{*1} サプライヤーにおけるグループCSR調達ガイドラインの遵守状況の調査、把握を行うもので、サプライヤー監査 / モニタリングに相当。
^{*2} シチズン時計、シチズンマシナリー、シチズン電子、シチズンファインデバイス、シチズン・システムズ、シチズン時計マニュファクチャリング、シチズンTIC